海外特集 第二弾

ネクスティ エレクトロニクス 豪亜極のご紹介

海外特集第二弾として、豪亜極（シンガポール、インド、タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア）と米州極（アメリカ、メキシコ）の「拠点の活動内容」、「特長・強み」、「地域的特長」など各拠点ごとに紹介します。

豪亜極　極長
和田　広史

ごあいさつ

豪亜極を担当しております、和田でございます。
お客様皆さまより日々頂戴しておりますご厚情に、改めて誌面を借りて御礼申し上げます。
当社豪亜極はシンガポールを極の統括拠点都市、東はマニラから、ジャカルタ、バンコク、クアラルンプール、ペナン、西はインド内に、デリー、ムンバイ、バンガロール、プネーの、6か国10拠点で、日々お客様のご要望にお応えすべく、450人超のスタッフで活動しております。
日系のお客様のみならず、各国ローカルのお客様の様々なご要望、お困りごとにお応えするべく、従来の代理店機能だけではなく、ソフトウェア開発、渋滞情報配信などのコンテンツサービス、EMSを活用したものづくり機能、品質サポート、自社倉庫によるお客様毎への荷姿変更まで、各地市場の特性に合わせた機能の拡充強化に努めて参りますので、域内で何かご要望がございましたら、是非とも各国各地の拠点までお声掛け頂きますようお願い申し上げます。
今後とも当社サービスをご活用頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

拠点の活動内容紹介

極の特長

当社ではこの豪亜極=ASEAN諸国+インドにおけるお客様の企業活動を支えるべく、シンガポールを地域本社として6ヶ国10拠点を設けております。
ASEANを一つの経済圏としてみた場合、その規模は2050年までに世界第4位、2030年にはGDPが現在の5倍の10兆ドルになると言われ、消費支出は2020年に2兆ドルに達すると予測されています。ASEAN諸国の経済成長における最大の特長の一つが、中間所得層の拡大です。ASEAN諸国の中間所得層の人口は、2012年の1億9000万人から2020年には4億人に倍増します。ASEANはもはや単なる製造拠点ではなく、巨大な消費者市場に変わりつつあると言えます。またインドの人口は中国に次ぎ世界第2位という人口大国であり、2030年には14億7,637万人となり、中国を抜き、世界第1位の人口大国になると予想されています。 インドは総人口に対して働き手の割合が高く、労働力増加率が人口増加率よりも高くなる“人口ボーナス期”が2020年ごろから続く予想となっており、今後の高い経済成長が期待されます。
もう一つ、この地域における特長は“多様性”です。ASEAN市場では、国ごとにローカライズされた製品や、ビジネスモデルの開発など、各地域に最適化された対応が求められます。
当社では域内各国各拠点において、駐在員と共に経験豊富な現地社員がお客様の多様なご要望にお応えしています。

極内機能のご紹介

商社機能

サプライヤ各社とのシンガポールでの直接取引を活かし、日本を経由しない、最短最適なサプライチェーンをご提案します。各国における現地通貨決済、ローカル倉庫運用と合わせご活用ください。
また、インドにおいては同国最大規模の電子部品商社としての地位を確立しています。インドでの部材調達、ものづくり、販売でお困りの際は、是非当社インド法人の活用をご検討ください。

設計開発

シンガポール、タイを中心として各国に経験豊かな技術者を擁し、従来の半導体部品提案のみならず、回路設計、基盤アートワークから組み込みソフトまで、お客様の企画されるシステムをワンストップで開発受託できる体制を整えています。

モビリティ

シンガポールにおけるトラック自動隊列運転実証実験は、私共の親会社である豊田通商のプロジェクトマネジメントと、当社をはじめとする各社の技術によって進められています。またタイにおいては、准天頂衛星「みちびき」を活用した車線単位の高精度ルートガイダンスシステムの実証事業に、管制データの生成、配信システムを開発、提供します。車載向け半導体商社世界No1の地位を活かし、これからも世界のモビリティの発展をこの地域からリードして参ります。

拠点マップ・組織図

■機能紹介1 TAQS-ASIA

海外での品質サポートセンターとして最も歴史があります。

【特長】
- 現地対応により、品質課題対応時間の短縮
- 現地言語でのサポート

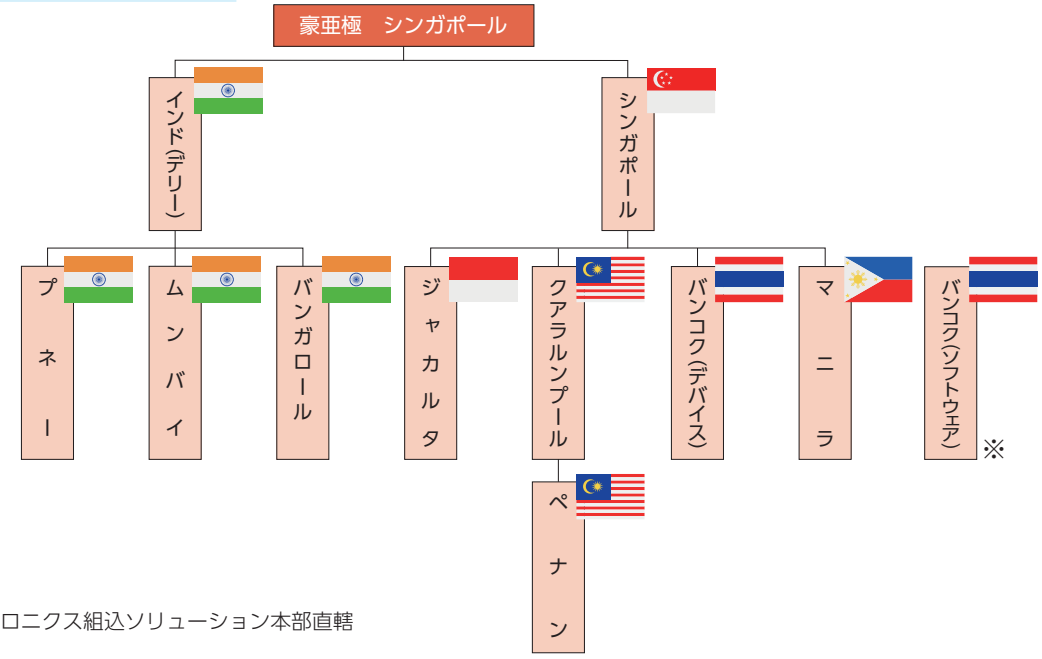
1. メモリプログラミング
2. 緊急スクリーニング対応
3. 補完作業・テーピング他
4. 液晶着荷検査

■機能紹介2 インドのラボ

プネー

デリー

インドでは、プネーとデリーオフィス内にラボを設置し、お客様からの技術的サポート依頼、及びお客様のニーズにマッチしたソリューション開発を行っています。



※ネクスティエレクトロニクス組込ソリューション本部直轄
2018年3月現在